

埼玉県議会議員

松井 ひろし

県政報告

令和4年(2022年)
春号

発行 埼玉県議会自由民主党議員団
埼玉県議会議員 松井ひろし県政調査事務所

新たな150年に
向けた挑戦

直面する危機からの脱却と
日本一暮らしやすい埼玉に向けた
将来像の実現へ



令和4年度埼玉県一般会計当初予算を策定

県予算とは県の一年間の収支計画ですが、県の抱える課題や近未来予測をも包含した「県のかたち」の根幹を作り上げるものです。県議会2月定例会は、2月17日に開会し、一般会計で過去最高となる2兆2,284億5,900万円等を議決し、3月25日に閉会しました。

今年度は、最重点課題として、新型コロナウイルス感染症対策として、「直面する危機からの脱却」を掲げ、引き続き強い緊張感と危機感を持って取り組んでまいります。検査・医療提供体制の確保やワクチン接種を着実に進めるとともに、今後の感染再拡大への備えを万全なものとしていかなければなりません。関連予算は約1845.5億円が計上されました。

その上で、ウィズコロナ、さらにはポストコロナを見据え、感染症と共存できる強い埼玉県経済を構築する必要があります。その代表がDX（デジタルトランスフォーメーション）です。感染拡大を契機に浸透したデジタル技術の導入を中小企業をはじめとする事業者に推進し、今後さらに活用していくことで、社会全体のDXを実現させ、本県の持続

可能な発展・成長に取り組めます。県庁のDX化推進に約31.8億円、中小企業DX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済導入のための商店街支援に約104億円などが計上されました。

日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

次に、令和4年度は新たな5か年計画の初年度となります。「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」に当たり、この計画を着実に実行に移してまいります。人口減少社会の到来や異次元の高齢化、さらには自然災害の激甚化・頻発化など、今後本県を取り巻く環境は大きく変化していきます。このような中でも、新たな社会生活への変革を進めることで、さまざまな社会課題を解決してまいります。

本県が目指すべき3つの将来像である「安心・安全の追究」「誰もが輝く社会」「持続可能な成長」の実現に向けた強い信念を持って、「日本一暮らしやすい埼玉」を目指し全力で取り組むこととお約束いたします。

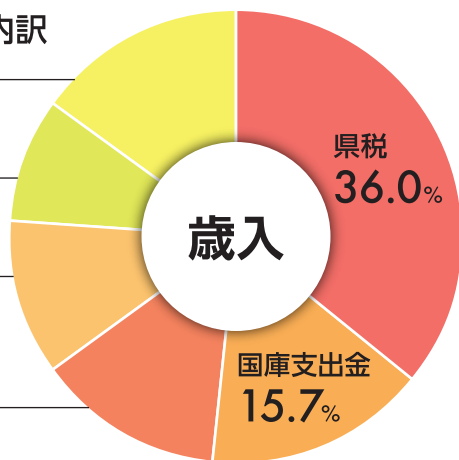
一般会計当初予算額

2兆2,284億5,900万円

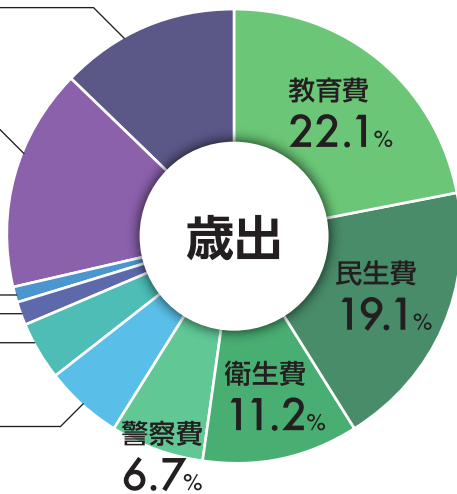
前年度比5.1%増

歳入・歳出内訳

■歳入・歳入内訳
その他 14.8%
県債 9.0%
地方交付税 11.2%
地方消費税 清算金 13.3%



交際費 12.7%
その他 15.8%
農林水産業費 1.0%
商工費 1.8%
総務費 4.1%
土木費 5.5%



当初予算のポイント

- 予算規模は昨年度に引き続き2兆円を突破し、過去最大を更新
- 新型コロナウイルス感染症対策に1,880億円(前年度比約7割増)を計上
- 投資的経費は過去10年で最大の1,822億円を計上し、公共事業費も1,000億円超を確保



令和4年2月定例会
産業労働委員会副委員長
委員会報告



令和3年10月1日から「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」施行 浦和駅にて普及活動



埼玉県所沢児童相談所を視察

今年度の所属委員会

警察危機管理防災委員会／予算特別委員会／公社事業対策特別委員会

PICK
UP

令和7年度開所へ向け

進む！朝霞地区児童相談所の設置



基本設計の予算が計上されました

要望していた朝霞地区への児童相談所、第8児童相談所（仮）設置について、令和7年度の開所に向け着々と準備が進められています。

施設概要	建設予定地	整備スケジュール（予定）								
建 設 地：朝霞市青葉台1-2-16 敷 地 面 積：約4,367㎡ 主 要 用 途：児童相談所 （一時保護所併設／定員30名） 階数・構造：地上2階・鉄筋コンクリート造 建 築 面 積：約2,200㎡ 延 べ 面 積：約3,990㎡ 建 物 高 さ：約9.6m（一部12.1m） 付属建築物：駐輪場等	あさか向陽園グラウンド 	<table><tr><td>令和3年度</td><td rowspan="2">設 計</td></tr><tr><td>令和4年度</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td rowspan="2">建設工事</td></tr><tr><td>令和6年度</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>開 設</td></tr></table>	令和3年度	設 計	令和4年度	令和5年度	建設工事	令和6年度	令和7年度	開 設
令和3年度	設 計									
令和4年度										
令和5年度	建設工事									
令和6年度										
令和7年度	開 設									

直面する危機からの脱却

1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

医療提供体制等の確保

感染動向を踏まえ、医療機関向けの支援を行うとともに、入院医療機関への協力金を拡充するなど、引き続き必要な入院医療体制を確保します。

また、宿泊療養施設を引き続き確保するとともに、新たな変異株による感染急増に備え、自宅療養者の健康観察体制を拡充します。

ワクチン接種の推進

接種医療機関などへの支援を行うとともに、追加接種を加速するため、県ワクチン接種センターを県内4カ所体制に拡充します。



福祉施設における感染拡大防止対策

福祉施設リリーフナース制度を構築し、クラスター発生時の施設内の療養体制を確保するとともに、平時での巡回指導により感染症対応能力の向上を図ります。また、保育所などにおけるトイレの乾式化や非接触型水栓の設置などに対して助成します。

2 社会全体のDXの推進とウィズコロナ下での経済回復・成長

デジタル人材の育成・確保支援

県内中小企業のDXの取り組みを推進するため、企業のニーズに対応した在職者訓練を実施するとともに、即戦力となるデジタル人材の紹介手数料への助成などを実施します。

行政手続等のデジタル化の推進

県営住宅の入居申し込みや物品等入札参加資格申請のデジタル化など行政手続のオンライン化を進めるとともに、公金収納のキャッシュレス化を推進していきます。



エッセンシャルワーカーの処遇改善

看護師・保育士・幼稚園教諭、介護施設、障害福祉施設職員等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提とした場合の処遇改善を実施いたします。

看護師	保育士、幼稚園教諭、介護施設や障害福祉施設職員等
収入を1%程度引き上げ（月額4,000円） ※10月以降は診療報酬の改定により3%程度へ	収入を3%程度引き上げ（月額9,000円）

日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来

1 安心・安全の追究

防災関連公共事業の推進

災害に強い県土づくりとして、緊急輸送道路などにおける無電柱化推進などハード整備によって防災力を高めるとともに、ソフト対策により減災力を高める流域治水対策を推進します。



2 誰もが輝く社会

多様なニーズに対応した教育の推進

教員の指導用端末整備を進め、さらなる学習環境のデジタル化に取り組みます。また、不登校やいじめ問題などに対応するためスクールソーシャルワーカーの配置を拡充し、オンラインでの相談体制も構築します。



3 持続可能な成長

埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進

プロジェクトの事業化に向けた取り組みを実施する市町村を財政面から支援するとともに、まちづくりを検討している市町村に提案や助言を行い、きめ細かな支援を実施します。



県内中小企業への技術開発などの支援

大学と企業が連携した研究会の開催や、成長が見込まれるカーボンニュートラル、デジタル、バイオ、マテリアルに関連する技術・製品開発への助成を実施するなど県内中小企業の技術開発力向上を支援します。また、脱炭素化に向けた計画的なCO₂排出削減設備の導入などに対して助成します。

県政に対するご意見やご要望など、何かございましたらお気軽にご相談ください。

お電話、メール、FAXだけでなく、事務所での相談も随時させていただいておりますが、不在の場合が多いため、事前にご連絡を頂いてからご訪問下さるようお願いいたします。

埼玉県議会議員 松井ひろし県政調査事務所

〒351-0011 朝霞市本町3-4-17
☎048-483-4256 FAX 048-483-4257 ✉info@matsuihiroshi.com
ホームページ <http://www.matsuihiroshi.com/index.html>